

- Year III
 - Chapter 3
 - 成ります
 - 好きです
 - から
 - Chapter 4
 - 「です・でした」「ます・ました」
 - V-ています
 - Chapter 5
 - Connect sentences with て-form
 - やなど
 - けど
 - Chapter 6
 - V-てください
 - Connecting adjectives with て-form
 - じゃなくて
 - Chapter 7
 - でもいいですか
 - て for cause or reason
 - Chapter 8
 - もう・まだ
 - 前・後
 - に (い) きます
 - Chapter 9
 - は + が + A
 - V-るのが イA・ナA
 - Requesting
 - かた
 - Chapter 10
 - Wishes and desires
 - Frequency of events
 - Try doing
 - Helping someone
 - Chapter 11
 - Taking/bringing something
 - Delimiters
 - Binary choice questions
- Year IV
 - Chapter 12
 - Looks like it is -y
 - Reason/cause through て-form
 - Comparing - better of two
 - Comparing - not as
 - Comparing - best of list
 - Chapter 13
 - Having experienced something

- **Too much**
 - **Contrast using が**
 - **もう・まだ**
- Chapter 14
 - **Expressing passed time**
 - **Asking permission**
 - **Informal negative form (ない)**
 - **Have to**
- Chapter 15
 - **Expressing precedence**
 - **Light suggestion**
 - **Please don't**
 - **A after B**
- Chapter 16
 - **Enumerating actions**
 - **Describing people**
 - **Giving strong advice**
- Chapter 17
 - **Explaining situations**
 - **Dependent clauses to describe substantives**
 - **でしょう**
- Chapter 18
 - **と思います**
 - **と言っていました**
 - **Adjectives to adverbs**
 - **Formal because**
 - **Informal や**
 - **Hard/easy to ～**
- Year V
 - Chapter 1
 - **(V・N・A) なら**
 - **S って言っ(い)ました(よ)**
 - **実は、～んです**
 - **命令形 (imperative form)**
 - Positive
 - Negative
 - **V なければなりません・V なきゃいけません**
 - **Adjectives & verbs to nouns**
 - **と・で・へ・から・まで + の**
 - Chapter 4
 - **Hearsay**
 - **てあります**
 - **N(は・が) Vてあげます**
 - **N(は・が) Vてくれます**
 - **Nに Vてもらいます**
 - Chapter 5

- **Volitional form**
 - **Nは Sみたい・のよう**
 - **V ように S**
 - **V ようにする**
 - **V ようになる**
 - **V (よ)うと思っています**
 - **V そう(です・な N)**
 - **(V・Nの) ため(に) S**
 - **Nも**
 - **V(安い・憎い)**
- Chapter 8
 - **Vながら S**
- Year VI
 - Chapter 2
 - **Conditional と**
 - **し / furthermore**
 - **Potential form**
 - **(こと)ができる**
 - **たら-form**
 - **ても**
 - **ば-conditional form**
 - Chapter 3
 - **～すぎる**
 - **～ので**
 - **ようにする**
 - **～とき**
 - **(V-dict・Vない・adj・Nの)とき、～ main clause**
 - **(V-dict・Vた) とき、～ main clause**
 - **～みたい**
 - Chapter 6
 - **～そうです**
 - **～てあげる**
 - **～てもらう**
 - **～てくれる**
 - **Volitional form**
 - **～なくてもいい**
 - Chapter 7
 - **のに**
 - **てほしい**
 - **かもしれない**
 - **Passive form**
- Year VII
 - Chapter 7
 - **Causative form**
 - **Causative passive form**
 - **ところ**

- でしょうか・かな・かしら・つけ
- 恋 vs 愛
- 人気がある
- 興味を持つ
- ことにする
- ことになる
- V させていただく・もらいる
- Polite とてもいいですか

Year III

Chapter 3

成ります

Used to show changes in a situation

	before	after
N に	春	春に
イA-に 成ります	暖かい	暖かく
ナA-に	綺麗な	綺麗に

- 花がたくさん咲きます。公園が綺麗に成ります。
- 9月ごろ、だんだん涼しく成ります。
- 東京は三月ごろ、冬から夏に成ります。

好きです

Used to express one's preferences. Adjectives are nominalized by using の

	before	after
N	春	春
イA-の が好きです	暖かい	暖かいの
ナA-の は好きじゃありません	綺麗な	綺麗の

- 私は春が好きです。
- 私は冬は好きじゃありません。
- 私の猫も暖かいのが好きです。
- 私の犬は暖かいのは好きじゃありません。
- 綺麗な物があります。綺麗のが好きです。
- 私は花見のパーティーが苦手です。にぎやかのは好きじゃありません。

から

S1 から, S2

S1 is the reason for what S2 expresses. In conversation S1 and S2 are often reversed.

- 夏休みがありますから、夏が一番好きです。
- 夏が一番です。夏休みがありますですから。

Chapter 4

「です・でした」「ます・ました」

N/イA/ナA + です/でした
V ます/ました

Polite form past and non-past forms

type	pos non-past	pos past	neg non-past	neg past
N	雨です	雨でした	雨じゃないです	雨じゃなかったです
ナA	大変です	大変でした	大変じゃないです	大変じゃなかったです
イA	暑いです	暑かったです	暑くない	暑くなかった
V	降ります	降りました	降りません	降りませんでした

V-ています

Continuing action or result of an action. The contracted form V-**てます** is often used in spoken Japanese.

- 今、雨が降っています。
- 今、子供が雪だるまを作っています。
- 花は全然咲いていません。

Chapter 5

Connect sentences with て-form

S1 V-て、S2

Two or more sentences can be connected to make one sentence

	before	after
N で	公園	公園で
イA-くて	イA・ナA 広い	広くて
ナA-で	綺麗な	綺麗で

- 交差点を割ったて、すぐ右に曲がって下さい。

やなど

N1やN2や... (など)

や is used for showing a number of relevant items as examples and implies that **other relevant items exist**

- 東京にうえのやしんじゅくなど、大きい町がたくさんあります。
- この辺りに高いビルやホテルなどがあります。

けど

S1 けど、!S1

In spoken Japanese, two contrasting sentences (S1 vs S2) can be connected using けど to make one sentence. The speaker's attitude or judgement is expressed after けど.

けど is usually used in the **middle** of the sentence, while でも is used at the **beginning** of one. They can be used **interchangeably** though.

	before	after
N けど	遊園地	遊園地けど、
イA-けど イA・ナA	楽しい	楽しいけど、
ナA-けど	にぎやかな	にぎやがけど、

- サクラ遊園地は楽しいけど、高いです。
- この通りはちょっと暗いけど、いい店が多いです。
- 富士山はとても綺麗だけど、ここからちょっと遠いです。
- 小さい動物園だけど、面白いです。

Chapter 6

V-てください

Giving instructions politely

- 前に来てください。
- まっすぐ行ってください。
- 左に曲がってください。

Connecting adjectives with て-form

A-て + A + N

Two or more イA・ナA can be connected to modify a noun

	before	after
イA-くて イA-い N	白い	白くて綺麗なビル
ナA-で ナA-な N	日本的な	日本的で面白い建物

- 私の学校は新しくて綺麗な建物です。
- この通りは人が多くて大変です。
- 椅子は便利で高いです。

じゃなくて

N1 じゃなくて、N2

This sentence pattern is used to correct inaccurate information (N1) with accurate information (N2)

- 右に行ってください。左ですか。いいえ、左じゃなくて、右です。
- クウインテンさんは王女ですか。いいえ、王女じゃなくて、天才です。

Chapter 7

でもいいですか

N でもいいですか

Asking acceptability of an idea or option.

- 10時はちょっと…。10時半でもいいですか。ええ、いいですよ。
- 待ち合わせの場所はどうしますか。駅の前でもいいですか。はい。

て for cause or reason

S1 Nで、S2

S1 V-て、S2

S1 N で or S1 V-て indicates the cause or reason that leads to the rest of the sentence (S2)

- 道に迷って、遅れました。
- すごい雨で、電車が止まりました。
- 渋滞で待ち合わせの時間に遅れました。

Chapter 8

もう・まだ

もう V-ました

This sentence pattern is used to show that an action has already been completed

まだです

This sentence pattern is used to show that an action has not been completed yet

- もう水族館に行きましたか。はい、行きました。
- もう観光バスに乗りましたか。いいえ、まだです。

前・後

N1 の前に、... N2 の後で、...

Before N1 / after N2

- 昼ご飯の前に、走ります。

- 朝ご飯の後で、散歩をします。

に (い) きます

N・V に 行きます・きます

N に・V に followed by いきます・きます indicates purpose

- 友達と買い物に行きます。
- 父と母が家に食事に来ます。
- 新しいお寿司屋さんに寿司を食べに行きます。
- 友達が家に遊びに来ます。

Chapter 9

は + が + A

N1 は N2 が イA・ナA です

N2 が イA・ナA です is a description of a special characteristic of N1

- 英語は発音が少し難しいです。
- オランダ語は文字が簡単です。

V-るのが イA・ナA

N は V-るのが イA・ナA です

Expressing a characteristic of N, or an attitude or opinion of the speaker

V-る + の

Nominalization of verb by の. V-るの acts as a noun in sentences.

This is basically the same as こと nominalization.

こと is used more for abstract concepts, while の is used for more concrete concepts.

- 中国語は文字を書くのが難しいです。
- 私は文法を覚えるのが苦手です。

Requesting

V-て くださいませんか

Politely requesting something that is beneficial to the speaker

- この感じを書いてくださいませんか。
- もう一度言ってくださいませんか。

かた

V-かた

How to do something

- 漢字の書き方。
- 辞書の使い方が分かりません。教えていませんか。

Chapter 10

Wishes and desires

V-たいです・たくないです

Expressing the speaker's wish or desire

N に

イA-く 成りたいです

ナA-に 成いたくないです

- いつかフランスに留学したいです。
- 将来ドイツ語の教師に成りたいです。
- 私は有名に成りたくないです。
- 背が高く成りたいです。

Frequency of events

週（しゅう） 月（げつ） 年（ねん） に～回（ぐらい）

一週間

一ヶ月

一年

Frequency with which something occurs in a specified period

- いけばなを週に一回習っています。
- 毎日に四回日本語を勉強します。
- 年に三回ぐらいマレーシアの友達のうちに行きます。

Try doing

V- てみます

The speaker tries something new to discover what it's like. Try doing something

- いつかフランスの美術館に言って見たいです。
- 日本のお菓子を作りました。一つ食べてみてください。
- このアメリカの漫画はとても面白いですよ。そうですか。じゃあ、よんでみます。

Helping someone

V- ましょうか

Offering help to someone in trouble

- 大変ですね。手伝いましょうか。

- あのう、代わりに話しましょうか。

Chapter 11

Taking/bringing something

V-て 行きます・来ます

持って行きます To take something (you don't have it with you now, you'll bring it in the future)

持って来ます To have brought something

- ピクニックの日、私はコップやお皿を持って行きます。
- 皆さん、ケーキを持って来ました。食べましょう。
- このケーキ、綺麗なね。自分で作りましたか。いいえ、店で買って来ました。
- 寒い日はスープを買って行きました。

Delimiters

なん・いつ・どこ・いくつ でも

This pattern indicates there is no limit to things, time, location, numbers, and so on

- ピクニックの日はいつがいいですか。いつでもいいです。
- 場所はどこがいいですか。どこでもいいです。
- 食べ物は何がいいですか。何でもがいいです。
- 来週ピクニック、お握りをいくつ買って行きますか。いくつでもいいです。

Binary choice questions

N1 と N2 (と) どちらがいいですか
N1 がいいです

Asking about a binary choice. **どっち** is also used in spoken Japanese

- ピクニックは、土曜日と日曜日とどちらがいいですか。私は土曜日がいいです。
- 場所は西公園と東公園、どっちがいいですか。私はどっちでもいいです。

Year IV

Chapter 12

Looks like it is -y

イA/ナA + そうです
イA/ナA + そうな N

A supposition based on the appearance of a thing, person, etc.

前

後

美味しいそうです

	前	後
イA + そうです	美味しい	美味しいそうでした
		美味しくな さ そうです
	いい	良 さ そうです
ナA + そうです	便利な	便利そうです
		暇じゃな さ そうです
イA/ナA + そうな N	美味しい + お菓子	美味しそうなお菓子
V + そうです	雨が降ります	雨が降りそうです

- 子供達は楽しそうですね。
- 猫は気持ちが良いそうですね。
- 猫の横に暇そうな男の人がいます。
- 美味しいそうなサラダですね。

Reason/cause through て-form

イA + くて/なくて
ナA + で/じゃなくて

て can be used to express reason or cause.

- 今日はとても暑いです。このレモンジュースは冷たくて、とても美味しいです。
- 私は辛い物が苦手です。このスープは辛くなくて、美味しいです。
- このサラダは野菜が新鮮で、美味しいです。
- ピクニックの食べ物は好きな料理が少なく、残念でした。

Comparing - better of two

N1と N2と どちら（の方）が A ですか。
N1/N2（の方）が A です。

Between **N1** and **N2**, which one is more **A**?

- お茶とコーヒーとどちらの方が美味しいですか。お茶の方が美味しいです。
- 果物と野菜とどちらが好きですか。果物が好きです。
- 猿と象とどちらがかっこいですか。象の方がかっこいです。

Comparing - not as

N1（の方）が N2より A です。
N1は N2ほど A ないです。
N2は N1ほど A ないです。

Is **N1** as **A** as **N2**? No/yes, **N1/N2** is not as **A** as **N1/N2**.

- お茶とコーヒーより美味しいですか。コーヒーはお茶ほど美味しくないです。

- 果物と野菜より好きですか。野菜は果物より好きじゃないです。
- 猿と象よりかっこいいですか。猿は象ほどかっこいいです。

Comparing - best of list

N1と N2と N3 の中では、どれが いちばん A ですか。

N1と N2と N3 の中では、N1/N2/N3が いちばん A です。

Which one is the most A between N1, N2, and N3?

- 日本料理の中では、どれが一番好きですか。しゃぶしゃぶが一番好きです。
- 肉と魚と卵の中では、どれが一番好きですか。肉が一番好きです。
- シンさんとナカムラさんとヤンさんの中では、誰が一番背が高いですか。ヤンさんは一番背が高いです。

Chapter 13

Having experienced something

Vた ことがあります

Stating whether someone has ever experienced doing V.

- ナカムラさんはシドニー支社に行ったことがありますか。
- シンさんは今までに通訳をしたことがありますか。
- 外国に出張したことがありますか。

Too much

イA/ナA/V すぎます

The speaker thinks that something expressed by イA/ナA/V is excessive and thus not very good.

	前	後
イA	暗い	暗すぎます
ナA	静かな	静かすぎます
V	食べます	食べすぎます

- この部屋は寒すぎます。
- この部屋は静かすぎます。ちょっと怖いです。
- 昨日の夜、飲みすぎました。今日は早く帰ります。

Contrast using が

S1 が、S2

が indicates a contrast between S1 and S2.

- この部屋はちょっと暗いですが、大丈夫です。
- エアコンがありますが、壊れています。

- シャワーのお湯は出ますが、ぬるいです。

もう・まだ

	翻訳	前	後
もう ~ました	Did you ~ yet? / I already ~	あげます	もうあげました
~ません	I do not ~ anymore	食べます	もう食べません
まだ ~ています	Are you still ~ing?	飲みます	まだ飲んでいます
~ていません	I did not yet ~	終わります	まだ終わっていません
~ます	Do you still ~?	登る	まだ登ります

- もう晩御飯を食べましたか。はい、もう食べました。
- いいえ、まだ食べていません。
- もう新しい本を読みましたか。いいえ、まだ読んでいません。
- まだ食べていますか。いいえ、もう食べません。
- まだ登りますか。はい、時々登ります。

Chapter 14

Expressing passed time

V-て ~年 / ~ヶ月に 成ります

Expressing how much time has passed since the action state began.

- 十年前にこの会社に入りました。-> この会社に入って十年に成ります。
- 三ヶ月前にこのレストランを始めました。-> このレストランを始めて三ヶ月に成ります。
- 四年前に東京に来ました。-> 東京に来て、四年に成ります。

Asking permission

V-ても いいですか

て-form + も いいですか can be used to ask permission to do something.

- 暗いですね。電気をつけてもいいですか。
- じゃあ、帰りましょう。電気を消してもいいですか。
- あのう、これ、コピーしてもいいですか。

Informal negative form (ない)

動詞型	最高の文字	活用	前	後
	~う	~わない	会う	合わない
	~つ	~たない	持つ	持たない
	~る	~らない	帰る	帰らない

動詞型	最高の文字	活用	前	後
	～き	～かない	書く	書かない
五段	～ぐ	～がない	泳ぐ	泳がない
	～す	～さない	話す	話さない
	～む	～まない	飲む	飲まない
	～ぶ	～ばない	遊ぶ	遊ばない
	～ぬ	～なない	死ぬ	死なない
一段	～る	～ない	食べる	食べない
不規則動詞			する	しない
			くる	こない

Have to

V-ない なければなりません

You must do V.

- 明日の朝、6時に起きなければなりません。
- 毎日、練習しなければなりません。
- 薬を飲みなければなりません。

Chapter 15

Expressing precedence

V1-る 前に、V2

Used to express that V2 happened before V1.

- 走る前に、体操をします。
- 寝る前に、お風呂に入ります。
- 泳ぐ前に、体操をします。

Light suggestion

V-るといいです(よ)

と いいです can be used to make light suggestions. Often よ is used at the end of such a sentence to add emphasis. The と stands for **if**: it would be good **if** V.

- 毎日コンピューターで仕事して、肩が痛いです。肩をゆっくり回すといいですよ。
- 最近、目が疲れています。ブルーベリーを食べるといいですよ。
- 今日疲れます。寝るといいですよ。

Please don't

V-ないで 下さい

Used when warning or advising someone not to do something.

- プールのそばに走らないで下さい。
- あの花は中毒です。食べないで下さい。
- この章は重要ではありません。勉強しないで下さい。

A after B

V1た 後で、V2

Nの 後で、V2

Used when talking about doing **V2** after **V1** / **N**.

- 山田さんは日本に帰った後で、病気に成りました。
- 私は授業の後で、図書館に行きました。
- 勉強した後で、食べます。

Chapter 16

Enumerating actions

～たり、～たり します。

This form non-exhaustively enumerates actions. It's like **や** but for actions. You can also use only one action, there don't have to be multiple. The **たり** form is created by adding **り** to the **た-form**. You can also use **～たりしています** to express you're doing something regularly.

- 運動のために、ヨガをしたりトレーニングをしたりしています。
- 歩いたりしています。
- 食べたり飲んだりします。

Describing people

S + substantive

The sentence before the substantive should be *informal*. This can be used to describe people.

- よくお酒を飲む人は10人です。飲まない人は5人です。
- 毎日スポーツをする人は10人です。
- 初めてトレーニングする人は、トレーナーに聞いてください。

S ている人です

You can also describe people by what they're doing.

- メガネをかけている人です。
- 寝っている人です。
- ギターを引いている人です。

Giving strong advice

動詞た・動詞ない 方がいいです。

In this case you're saying **It's better to**, this is much stronger advice than **いいです**. The verb should always use the informal past or negative form.

- 走る前に体操した方がいいです。
- 無理をしない方がいいです。
- 病気の時、薬を飲んだ方がいいです。

Chapter 17

Explaining situations

S・Sub・い-adj・な-adj んです。

んです is used to explain a situation or circumstance. The sentence before **んです** should be *informal*.

When using a *な-adjective* or *substantive*, the **だ** becomes **な**.

- その時計、素敵ですね。ありがとうございます。母にもらったんです。
- どうしたんですか。
- 少し頭が痛いんです。
- 誕生日のプレゼントなんです。

Dependent clauses to describe substantives

S + substantive

S describes the substantive. **S** should be *informal*.

- 結婚のお祝いに料理の時使うものをあげます。
- 出産のお祝いにどんなものをもらいましたか。
- 赤ちゃんが遊ぶものをもらいました。
 - You know that **赤ちゃん** and **遊ぶ** form a pair because dependent clauses can never use **は**. This sentence thus means **I got things for the baby to play with**, not **The baby got things that it can play with**.

でしょう

S・Sub・い-adj・な-adj でしょう

This sentence pattern describes a high likelihood of the preceding sentence or a confirmation of it (**isn't it?**, similar to **ですね**). The sentence before the **でしょう** should be *informal*. In conversation you'll often hear **ですよ** or **でしょ**.

- 明日は雨が降るでしょう。
- 猫が可愛いでしょう。
- 銀行でしょう。
- 花が綺麗でしょう。

Chapter 18

と 思います

S と 思います

You're thinking of something (S). S should be *informal*.

S と 思っていま

Someone else thinks S. S should be *informal*.

S とは 思います

When you don't think something, an additional は is added after the と.

- 秋川さんは花が好きだと思えます。
- 高橋さんは英語が上手じゃないと思えます。
- 田中さんは、スミスさんが来ると思っています。
- スミスさんが東京に行くとは思いません。

と言っていました

S と言っていました

You're saying something (S) someone said. S should be *informal*.

「S」 と言っていました

You're quoting something someone said. S can be both formal and informal.

When quoting other people, you use 言っていました, when you're quoting yourself, you use 言います.

- 秋川さんはお酒が好きだと言っていました。
- 秋川さんは「お酒が好きです」と言っていました。
- プレゼントはとても気に入ったと言っていました。
- いいえだと言いました。

Adjectives to adverbs

	adjective	adverb	sentence
い-adjective	早い	早く	早く起きる
な-adjective	綺麗な	綺麗に	綺麗に書く

- 値段が高く成りました。
- 私は有名に成りたいです。

Formal because

S1 ので S2

S1 is an *informal* sentence which is the reason for the *situation* described in S2. ので is slightly more formal than から.

For *substantives* and な-*adjectives* the だ transforms into な.

- 両親が日本に来るので、休みを聞きたいです。
- 熱があったので、学生を休みました。
- 音楽が好きなので、よくコンサートに行きます。
- 今日な日曜日なので、銀行は休みです。
- いい天気だったので、散歩に行きました。
- 頭が痛いので、少し休んでもいいですか。

Informal や

A とか B とか

Non-exhaustively enumerates items informally.

- お寿司とか天ぷらとかが出ます。
- やるとかやらないとかは後から決めて下さい。
- 肉が好きです。豚肉とか鶏肉とか好きです。

Hard/easy to 〜

動詞 憎い・安い

Used to express something is hard or easy to do. Can only be used with the 憎い and 安い adjectives. The verb should be in the ます form.

- 言いにくい。
- 食べにくい。
- 食べやすい。

Year V

Chapter 1

(V・N・A) なら

Used to say *if ~* or *in case that ~*. The word before なら should be in the informal form. It originally comes from ならば.

- 山田さんが行くなら、私も行きます。
- 来週の日曜日なら、行けます。
- あの本が高いなら、買いません。

S と言って(い)ました(よ)

This is the same as と 言っていました but is used more often in speech. One must use the informal form of the verb in S. When surrounded by 「」, you can use the formal form.

- 山田さんも行かって、言っていました。
- 試合のチケットは、もう買ったって言っていました。

- テレビで、今度の週末は暑くないって言ってましたよ。
- アナウンサーは「あしたは寒いです」って言ってました。

We can also use **って言うてた**.

- アナウンサーは「あしたは寒いです」って言うてた。

実は、～んです

Used to say **to be honest, frankly,...** .

- 実は、中国から知り合いが日本に来るんです。
- 実は、前から一度サッカー場に行ってみたかったんです。
- 実は、学生の時、ずっとサッカーをやっていたんです。

命令形 (imperative form)

Positive

Do ~!

Used to issue a command. For **一段動詞** you can use **ろ** or **よ**. The former is used in speech, while the latter in writing.

動詞型	ルール	動詞	たとえば
五段	う + え	泳ぐ	泳げ
一段	ろ + ろ・よ	食べる	食べろ・食べよ
不規則動詞		する	しろ・せよ
		来る	こい

- 頑張れ
- しっかりしろ
- 逃げろ
- 食べよ
- こい

って or **ってば** can be added to indicate that you're repeating the command.

- やめろって
- やめろってば

よ can be used to soften the command.

- 食べろよ

Negative

Do not ~!

dictionary form + な

Used to issue a negative command. For this rule, we only have to attach な to the dictionary form. Here we can again add よ to soften the command. Women will rather use ないで.

- 負けるな
- 諦めるな
- 心配するな
- 泣くな

Vなければなりません・Vなきゃいけません

Indicates that something must be done. As seen in みんなの日本語. Use the な form of a verb + きゃいけません or ければなりません. We can also use 〜んです in conversation to decline an invitation.

- 土曜日に父の知り合いを迎えに行かなければなりません。
- 土曜日に父の知り合いを迎えに行かなきゃいけないんです。
- 土曜日に父の知り合いを迎えに行かなきゃ行けません。

Adjectives & verbs to nouns

な-Aな + さ
い-A + さ
Vます

Both adjectives and verbs can be turned into nouns. For adjectives we just have to add さ. For verbs we just remove the ます.

- ながとも投手のプレーの素晴らしいさに感動しました。
- ルールの簡単さが、サッカー人気の理由の一つです。
- 勉強が忙しいから、友達の誘いを断りました。

と・で・へ・から・まで + の

S1 S2 particle S3 -> S2 particle の S3

You can use particles in combination with の to drop part (S1) of the sentence S2 in a following sentence S3. Note that you can not use への.

- 私はよくJFサッカー場で、試合を見ます。
 - JFサッカー場での試合は、年に15回ぐらいです。
- ながとも投手は、ファンからプレゼントをもらいました。
 - ファンからのプレゼントは、Tシャツでした。
- ながとも投手は、ファンにメッセージを書きました。
 - ファンへのメッセージは、サイトで読めます。
- ファンへのメッセージ

Chapter 4

Hearsay

S そうです

Used to say that you read/heard that **S**. **S** should be informal, **な** turns into **だ** for **な**-adjectives. To show the source of the information, one can use **によると** or **の話で**わ.

- アニスさんの話でわ、トムさんはお酒を飲まないそうです。
 - I heard from Anice that Tom doesn't drink alcohol.
- 天気予報によると、あしたは寒いそうです。
 - I heard on the weather forecast that it'll be cold tomorrow.
- 彼女の趣味はゲームだそうだと。
 - I heard that her hobby is to game.

てあります

Can be used to express that something has been done. One can only use it with **transitive** verbs. The **を** particle becomes **が**.

- 電気が消してありました。
- あっ、ケーキが切ってありますよ。
- ページに書いてあります。

N(は・が) Vてあげます

I'm doing **V** for **N** (as a favor)

Used to say I'm doing something **V** for someone **N** as a favor.

- 私は、妹におかしを買ってあげました。
 - I bought candy for my little sister.
- 同じグループの人は田中さんにプリントを届けてあげてください。
 - Someone from the same group as Tanaka, please bring him his copies.
- その本は、私が持っていますから、あとで貸してあげますよ。
 - Since I have that book, I'll lend it to you later.

N(は・が) Vてくれます

N did **V** (especially for me)

Someone **N** does something **V** especially for you. It doesn't translate that way literally, but the feeling that something is done *especially for you* is present.

- アニスさんが家に呼んでくれました。
 - Anice called me to her home.
- 住所と電話番号を書いてくれました。
 - He wrote down his address and phone number.
- 市場に連れて行ってくれます。
 - He will take me to the marketplace.

Nに Vてもらいます

I had **N** do **V** for me

You asked someone **N** to do something **V** especially for you.

- アニスさんに通訳をしてもらいました。
 - I had Anice translate for me.
- お兄さんのカメラで写真を撮ってもらいました。
 - I had the picture taken using my brother's camera.
- そして、その写真をメールで送ってもらいました。
 - Thus, I had the photo sent to me by email.

Chapter 5

Volitional form

The volitional form is used to express **let's** or **shall**. It has no past or negative form and is not applicable to all verbs. The formal form is the **ましょう**-form. The informal form is made by changing the **う** for **おう** or the **る** for **よう**.

動詞型	ルール	動詞	たとえば
五段	う + おう	泳ぐ	泳ごう
		いう	いおう
		かく	かこう
		とる	とろう
一段	る + よう	食べる	食べよう
不規則動詞		する	しよう
		来る	こよう

- 今度は車で行こう。
- 結婚しようよ。
- 村田さんはコーヒーを飲もうと言った。

NはSみたい・のよう

Used to say that something **N** is like something else **S**. The part **S** before **みたい** should be informal. If **S** is a **な**-adjective, it loses the **な**. The difference with **～そうです** is that the latter is based on your own thoughts and senses (e.g. something looks good) and the other is based on your observation (e.g. someone's eating eagerly, so it must be tasty).

- この問題は学生にはちょっと難しいみたいです。
- ここは昔学校だったみたいです。
- トムさんはアメリカへ行くみたいです。

Sometimes **まるで** is used to strengthen **みたい**.

- あの人はまるで田中先生みたいです。

みたい is also a **な**-adjective and can thus be used as a regular adjective.

- 天使みたいな顔です。

You can also use it as an adverb with the particle **に**.

- 山下さんは学生みたいに勉強します。

In more formal situations, **のよう** is often used to fulfill the same use case. These also need an informal part before it, and it can also be used as a **な**-adjective.

- この酒は水のようにです。
- トムさんはアメリカへ行くようです。
- 天使のような顔です。

The biggest difference is that **な**-adjectives before the **よう** keep their **な** (and lose the **の**).

- かれは元気なようなおじいさんです。

V ように S

Used to express **doing V such that S** or **do something V in such a way that S**. This is often used with potential verbs. The verb **V** should always be in the dictionary form or the **ない** form.

- 読めるように字をきれいに書きました。
 - I wrote my letters neatly such that they can be read.
- 後ろの席の人にも聞こえるように大きな声で話した。
 - Such that the people sitting in the bag could also hear, I spoke with a loud voice.
- 忘れないようにノートにメモしました。
 - I took notes such that I don't forget.
- 病気が治るように薬を飲んでください。
 - To heal your illness, drink this medicine please.
- どうか合格できますように。
 - I hope I can pass.

V ようにする

Used to express **to try to V** or **to try to make it V**. The verb **V** should always be in the dictionary form or the **ない** form. **ようにしています** is also often used.

- 毎朝8時に来るようにしてください。
 - Try to come every morning at 8 please.
- 山川さんに会わないようにした。
 - I tried to not meet Yamakawa.
- できるだけ日本語で話すようにしています。
 - I'm trying to speak in Japanese as much as possible.

V ようになる

Used to express **to reach the point that V** or **to become such that V**. **V** should be in the dictionary form.

- トムさんはひらがなが書けるようになりました。
 - Tom has reached the point that he can write hiragana.
- 日本語の新聞が読めるようになりましたか。

- Did you reach the point that you can read a Japanese newspaper?
- いいえ、まだ読めません。速く読めるようになりたいです。
 - No, I can't read one yet. I want to reach that point quickly.
- 朝早く起きられるようになりました。
 - I came to wake up early.

Note that the **なる** can also be negated as **無くなる** to mean **it comes to a point where not V** or **it comes to a point where no longer V**.

- 高いビルが建ったので、窓から山が見えなくなりました。
 - Because they built a tall building, we can no longer see the mountain from our window.

Finally, we can also *suddenly* **reach the point that V**.

- うちの子は最近急に勉強するようになったんですよ。
 - My child has suddenly started studying recently.

V (よ)うと思っています

Used to express that the speaker has the will to do something at the point of utterance. The verb **V** should be in the *volitional form*.

- 大学を卒業したら、日本に留学しようと思っています。
 - If I graduate at the university, I want to study abroad.
- 日本料理の店を始めようと思っています。
 - I want to open a Japanese food shop.
- アニメを作る試合に入ろうと思っています。
 - I want to enter an anime making competition.

V そう(です・な N)

Used to express **it looks like V** or **it seems V**. The verb **V** should use the **ます**-stem.

- 次の試合は、いい成績が取れそうです。
 - It looks like they'll get a good result next match.
- 私にも読めそうな本。
 - It looks like a book I also would read.
- シンさんにいい本を貸してもらったので、今日中にできそうです。
 - Shin lend me a good book so it seems like I'll be able to do it today.
- 雨が降りそうです。
 - It seems like it will rain.

(V・Nの) ため(に) S

Used to express that you're doing something **V** or **N** for some reason **S**. The verb **V** should be informal. The **に** can be elided when the verb doesn't directly follow **ため**.

- 日本人は会社のためによく働きます。
- 私は日本のことを知るため(に)日本へ行きます。
- 外国人のためのいい辞書がありません。

It can also be used to express a reason for something (= **because**).

- 今年は雪があまり降らないため(に)スキーができません。

Nも

Used to emphasize the counter **N**.

- この学校には、外国人の先生が何人もいます。
- チャットは楽しいので、何時間もやります。

Can also be used to mean **even**.

- 毎日30分ぐらいチャットをしますが、昨日は3時間もしました。

V(安い・憎い)

Used to express that something **V** is easy or hard to do. The verb **V** has to use the **ます**-stem.

- この漢字は覚えやすいです。
- このペンは書きやすいです。
- ドアは開き憎いです。

Chapter 8

Vながら S

Used to say that two actions happen at the same time. The verb **V** uses the **ます**-stem. The part **S** after the **ながら** is always the main action. Both actions are always exerted by the same person.

- 私は、歌を歌いながら、帰りました。
- 景色を見ながら、お弁当を食べました。
- 子どもが泣きながら歩いています。

Sometimes we can talk about periods. Action **S** takes places during the side action **V**.

- 私はアルバイトをしながら、大学で勉強しました。
- 山本さんは会社に 勤めながら、小説を書きました。

Year VI

Chapter 2

Conditional と

V と S

と can be used as **if** or **when** for facts **S**. The verb **V** should be in the dictionary form.

- 冬になると、寒くなります。
- この橋を渡ると、学校が見える。

- ここ日本では、夏になるとセミが鳴き始める。

し / furthermore

R1し、(R2(し・から・ので)、) S
S、R1し(、R2し)

Can be used to express **furthermore**, **on top of that**, or to express multiple reasons. し implies that there are multiple reasons. The reasons **R1**, **R2**,... should be in the informal form.

It's different from the て-form and the たり-form because the former is a **sequential order of events**, and the latter is a non-exhaustive **enumeration of actions**.

- 友達が遊びに来たし、彼と電話で話したし、昨日はとってもいい日でした。
- 娘は、朝ご飯も食べないし、熱もあったから、学校を休みました。
- 山下先生はいい先生です。教えるのが上手だし、親切だし。

Potential form

This form is used to express that something can be done. They're conjugated the same way as 一段 verbs.

動詞型	ルール	動詞	たとえば
五段	う + える	泳ぐ	泳げる
		いう	いえる
		かく	かける
		とる	とれる
		まつ	まてる
一段	る + られる	食べる	食べられる
不規則動詞		する	できる
		来る	こられる

Note that the particle を after direct objects becomes が instead.

- 日本語ができる。
- 自分の名前がカタカナで書けます。

When を is used as **via** or **through** it is still used.

- 私はあの公園を夜一人で歩けない。

Note that in speech, the ら of the られる is sometimes dropped.

- ワニは鶏が食べれる。

Not all verbs have a potential form:

- Verbs that already have **can** in their meaning

- 聞こえる・見える・できる
- Non-volitional verbs
 - ある・いる・かかる
- Verbs with a passive meaning
 - 知る・分かる

What's the difference between 聞ける and 聞こえる?

The former is something you intentionally do, the latter just happens to be so.

- 電話で明日天気予報が聞けます。
- 何も聞こえません。音を大きくしてください。

(こと)ができる

V ことができる
V ことができない

This is also used to express that something can be done, there is no real difference compared to the potential form. The verb **V** has to be in the dictionary form.

- 中山さんは200メートル泳ぐことができます。

If the verb **V** is a **する**-verb, you can drop the **をする** and the **こと** and just use **ができる**.

- あの電話で外国に電話ができますか。
- 中山さんは車の運転ができません。

たら-form

Used to say **if A**, **then B**. Just add **ら** after the **た**-form.

- 駅に着いたら、電話をします。
- 12時になったら、昼ごはんを食べます。
- 先生聞いたら、すぐ分かります。

You can also use **もし** for unrealistic conditions or to say **what if**.

- もし田中さんが来たら、私は帰ります。

ても

You can use the **て**-form + **も** to say **even if**.

- 雨が降っても、ピクニックに行きます。
- 新しくても買います。
- テストを受けなくても大丈夫です。

This is the same form as **てもいい** which just means **even if I do V, is it good?** which roughly translates to **may I do V?**

- 8時でもいいですか。
- 聞いてもいいですか。

- パンを食べてもいいですよ。

ば-conditional form

S1 Vば、S2

Another conditional form like the **たら**-form. This form is used more often for facts, **S2 will** happen after **S1**. You thus can't use uncertainties in **S2** either i.e. **たぶん**. The **ば** in **ならば** is an old form and very rare nowadays.

動詞型	ルール	動詞	たとえば
五段	う + えば	泳ぐ	およげば
		いう	いえば
		かく	かけば
		とる	とれば
		まつ	まてば
一段	る + れば	食べる	食べれば
不規則動詞		する	すれば
		来る	くれば
い-adj	い + ければ	たかい	たかければ
い-adj くない		たかくない	たかくなければ
な-adj	な + なら (ば)	好きな	好きなら (ば)
な-adj ではない		好きではない	好きではなければ
subst	+ なら (ば)	本	本なら (ば)
subst ではない	+ でなければ	本ではない	本ではなければ
		いい	よければ
		ない	なければ

- もっと広い部屋があれば、引っ越ししたいです。
- 安ければ、買います。
- この薬を飲めば、大丈夫です。
- 明日、雨が降らなければ、花見に行きませんか。
- 毎週土曜日の午後、天気良ければ公園でコンサートがある。
- できれば、これもやって下さい。

Chapter 3

～すぎる

V すぎます

Used to mention that something is excessive. The verb **V** uses the **ます** stem.

- 昨日、ビールを飲みすぎました。
- 早く起きすぎました。
- この本は高すぎます。

～ので

See [Year 4](#).

ようにする

See [Year 5](#).

～とき

(V-dict・Vない・adj・Nの)とき、～ main clause

Uses the same structure as when modifying a noun. Always uses the informal form. The tense of the sentence and subclause are independent.

- 図書館で本を借りるとき、カードが要ります。
- 使い方がわからないとき、私に聞いてください。
- 子供の時、よく川で泳ぎました。

(V-dict・Vた) とき、～ main clause

When the verb **V** is in the dictionary form, the main clause happened before the subclause or the main clause is a continuous action. If the verb **V** is in the **た** form, the main clause happened after the subclause.

- パリスへ行くとき、カバンを買いました。
 - I bought a bag when going to Paris. (bought before arriving in Paris)
- パリスへ行った時、カバンを買いました。
 - I bought a bag when I went to Paris. (bought in Paris)

～みたい

See [Year 5](#).

Chapter 6

～そうです

See [Year 5](#).

～てあげる

See [Year 5](#).

～てもらう

See [Year 5](#).

～てくれる

See [Year 5](#).

Volitional form

See [Year 5](#).

～なくてもいい

Used to say **you don't have to ~**.

- 新しくなくてもいいです。
- この難しい感じが覚えなくてもいいです。
- 靴を脱がなくてもいいです。

To say that you didn't have to do something, conjugate the いい.

- 靴を脱がなくてもよかったです。

To say you are not allowed to do something use **～てはいけません**.

- 靴を脱いではいけません。

To say you must do something use **～なくてははいけません**.

- 靴を脱がなくてははいけません。

Chapter 7

のに

Used to say **even though** or **-nevertheless**. It's used the same way as **ので**. The **だ** before substantives turns into **な**.

- よく勉強したのに、できませんでした。
- 父は九十歳なのに、まだ働いています。
- たくさん食べたのに、まだお腹がすいています。

てほしい

S に V-てほしいです。

Used to say you want someone **S** to do something **V** for you. It is more forceful than **てもらいます**. This can only be used with verbs.

- 子供に私と井伊署に住んでほしいです。
- 図書館お腹がうるさいです。静かにしてほしいです。
- 先生には、もっとゆっくり話してほしいです。

かもしれない

Used to say **maybe**. It's added to the end of sentence. The **だ** for substantives or な-adjectives is dropped.

- 田中さんも飲み会に行くかもしれません。
- 日本では、昨日、梅だったかもしれません。
- リンさんは元気かもしれない。

It can be shortened to **かも** when speaking.

- 来年留学するかも。

Passive form

The passive form is used to express that something was done. It's similar in conjugation to the potential form. It only differs for the 五段 verbs.

動詞型	ルール	動詞	たとえば
五段	う + あれる	泳ぐ	泳がれる
		いう	いわれる
		かく	かかれる
		とる	とられる
一段	る + られる	食べる	食べられる
不規則動詞		する	しれる
		来る	こられる

- 蜂に刺された。
- 突然雨に降られた。
- 泥棒に携帯をとられた

If the doer is not a person, **に** marks the doer. Otherwise **から** or **によって** can be used.

- 友達が車にはねられた。
- ピカソから笑われた。
- この落書きはピカソによって描かれた。

Year VII

Chapter 7

Causative form

N1は N2に V

The causative form is used when **someone N2 is forced to do an action V by N1** or when **someone N2 is allowed to do an action V by N1**. The subject causes someone else to carry out the action. In dialect and 関西弁 the **さす**-suffix is often used instead of **させる**.

動詞型	ルール	動詞	たとえば
五段	う + あせる	泳ぐ	泳がせる
		いう	いわせる
		かく	かかせる
		とる	とらせる
一段	る + させる	食べる	食べさせる
不規則動詞		する	させる
		来る	こさせる

- お母さんは弟を学校に行かせた。
- コウイチはマミにベーコンを好きなだけ食べさせた。
- お母さんはお父さんに虫を食べさせる。

When you want to emphasize the permissive nature, you can use *in* in combo with the giving and receiving verbs.

- 両親は私を大学に行かせてくれた。
- 大学に行かせてくれませんか。

It is often used with *てください* to mean *please let me do this*.

- 手伝わせてください。
- 私もこれをやらせてください。
- あの新聞記事を読めさせてください。

When it's used for a reflex, *を* is used.

- 私はその子供を泣かせてしまいました。

When *を* hasn't been used in the action yet, we can also use it.

- 先生は私をトイレに行かせました。

It is not always forceful

- みんなを笑わせました。
 - He made everyone laugh.

Causative passive form

The combination of the causative and passive form. The action of *making someone do something was done to that person*. First conjugate to the causative form, then to the passive.

動詞型	ルール	動詞	たとえば
五段	う + あせられる	泳ぐ	泳がせられる
		いう	いわせられる

動詞型	ルール	動詞	たとえば
		かく	かかせられる
		とる	とらせられる
一段	る + させられる	食べる	食べさせられる
不規則動詞		する	させられる
		来る	こさせられる

- 朝ご飯は食べたくなかったのに、食べさせられた。
 - Even though I didn't want to eat breakfast, I was made to eat it.
- あいつに二時間も待たせられた。
 - I was made to wait two hours by that guy.
- 親に毎日宿題をさせられる。
 - I am made to do homework everyday by my parents.

It can also be shortened by first using the **さす**-suffix and then applying the passive.

- あいつに二時間も待たされた。

ところ

V ところです。

Used with a verb **V** in informal form to indicate time.

Something just happened. You're in the **place in time** after the event happened.

- トムさんは食べたところです。
 - Tom just ate.

Something is or was **about to happen**. You're in the **place in time** when the event is about to happen.

- トムさんは食べるところです。
 - Tom is about to eat.
- トムさんは食べるところでした。
 - Tom was about to eat.

Something is or was happening. You're in the **place in time** that the event is happening.

- トムさんは食べているところです。
 - Tom is eating right now.
- トムさんは食べていったところです。
 - Tom was just eating.

でしょうか・かな・かしら・つけ

V(でしょうか・かな・かしら・つけ)

All are used to express **I wonder if V** where **V** is informal. The **だ** after substantives and な-adjectives is dropped for all but **つけ**.

でしょうか is formal.

- 松本さんは来るでしょうか。

かな is informal. It's mostly used by men but nowadays more and more women use it as well.

- あの先生の授業は面白いかな。

かしら is also informal and mostly used by women.

- あの人は誰かしら。

つけ is mostly used when you **don't remember something well**. It's most often used with the past form. The **だ** after **substantives** is not dropped in this form.

- 去年の夏は暑かったつけ。
- 試験は来週だったつけ。
- 試験はいつだったつけ。

V (でしょうか・かな・かしら・つけ)

Where **V** is **formal** can be used in very formal situations.

- 試験はいつでしたつけ。
- そこは静かですかしら。

恋 vs 愛

恋 is only used for couples whereas **愛** is also used for family and such.

人気がある

This is always used with particle **に**.

- 女性にも人気があり、年を取っても長く続けられる。

興味を持つ

This means exactly the same as **興味がある**.

- 一番興味を持ったのはどれですか。

ことにする

V ことにする

This is the same as **決める**. You decided to do something **V**.

- 来年日本へ行くことにしました。
- 夏休みに国へ帰ることにしました。
- たばこは体によくないので、もうすわないことにしました。

ことになる

V ことになる

This is the same as 決まる. Something **V** was decided outside of your control. ことになっている thus concerns future plans that were already decided. ことになった concerns decisions that were already made.

- 日本で英語を教えることになっています。
- 日本の会社で仕事をすることになりました。
- 来月引っ越すことになりました。

V させていただく・もらいる

This is just the て-form of the causative form followed by いただく. It is used instead of the causative if the actor is an inferior person.

- 子どもが親に部屋を掃除させていただきました。

The regular てもらう can also be used for this use case.

- 子どもが親に部屋を掃除してもらいました。

We can use the **causative + てもらう** to express **to do something with someone's permission**.

- 私は先生にこの本を読ませてもらいました。

Polite てもいいですか

て（ください・くださいませんか・いただけないでしょうか）

Is a politer form of てもいいですか.

- この機械を使わせてください。
- 英語で言わせていただけないでしょうか。